

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

今年度のスパイダーの取り組み ～高等部普通課程事例～

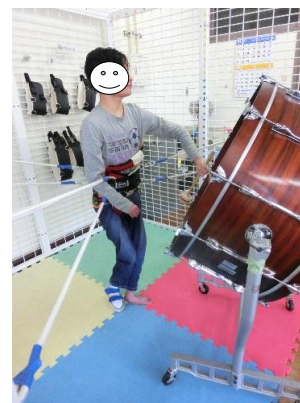
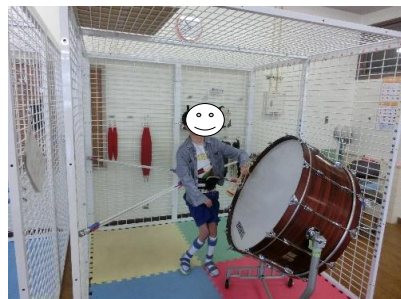
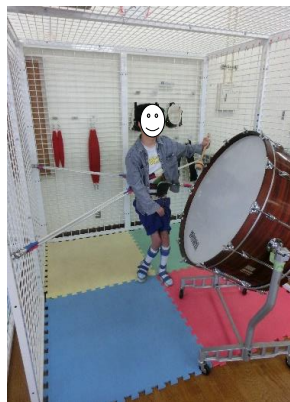
東大阪 No. 号

令和

4 年 1 月 12 日

取組の内容・授業の様子(学部名)

- 【目的】・体幹を保持し立位姿勢をとる ・身体の動きを引き出す ・立位姿勢を保持する時間を延ばす ・立位姿勢を保持し上肢の活動の幅を広げる。
【方法】・バレーボールで座位姿勢をとる。揺れを楽しみながら身体を動かす。
・身体の動きや目的に応じて負荷を増減したバンジーコードの調整をする。
・立位姿勢を保ちながら楽器演奏をする。



成果と今後の課題

3年間を通してスパイダーを使用した運動学習を行った。膝立ち姿勢やテーブルを使用した立位姿勢、歩行器を使った歩行練習などにおいても、明らかに体幹を保持する力の向上や、立位姿勢を保つことができる時間が伸びたことなどの成果を得ることができた。
学習発表会では、スパイダー使用なしの立位姿勢をとり、最小限の介助で大太鼓の演奏ができた。
丸椅子で座位姿勢を保ち、姿勢の立ち直りもできるようになっている。